

セコムは、女性社員が元気に明るく活躍できるようにするための「職業生活に関する機会の提供」、また、性別に関わらずすべての社員が多様なライフステージにおいても安定して能力を発揮できるよう、「職業生活と家庭生活との両立に資する雇用環境の整備」を推進するため、下記の通り、行動計画を策定します。

1. 計画期間

2026年4月1日～2030年3月31日

2. 目標

- 女性の役職者・管理職人数の目標として、
部課長級^{※1}の女性社員を300人以上、主任級^{※2}の女性社員を500人以上にする。
※1 部課長級：本社 主務以上／本部・事業所 課長以上
※2 主任級：本部・事業所 主任
- 女性社員の平均勤続年数を現状の15.7年より1年以上延ばし、男女の差を3年未満とする。
- 男性社員の育児休業および育児目的休暇の合計取得率を95%以上にする。

3. 取り組み内容

【2026年度～】

- 女性向けリーダー育成、男女の「性別役割等に関する意識改革のための研修」を実施する。
- 女性社員のキャリア形成に資するジョブローテーションを活性化する。
- 女性社員が安心して働ける職場環境を実現するため、女性の健康課題に関する知識向上のための研修を実施する。
- 男女を問わず社員が多様なライフステージにおいても安定して能力を発揮できるよう、柔軟な働き方に関する制度を拡充し、働きやすさの向上と制度を通じた業務成果・効率の向上を目指す。
(セレクトティブタイム・テレワーク等)
- 男性の育児休業に関する更なる制度の周知を図り、責任者にも取得の意識付けを行う。
- 介護離職を防止するため、仕事と介護の両立を支援する制度の拡充を図る。
(短時間勤務の拡充、柔軟な働き方等)
- 女性の上位責任者の育成に資する施策を検討する。